

北澤翠香先生選評



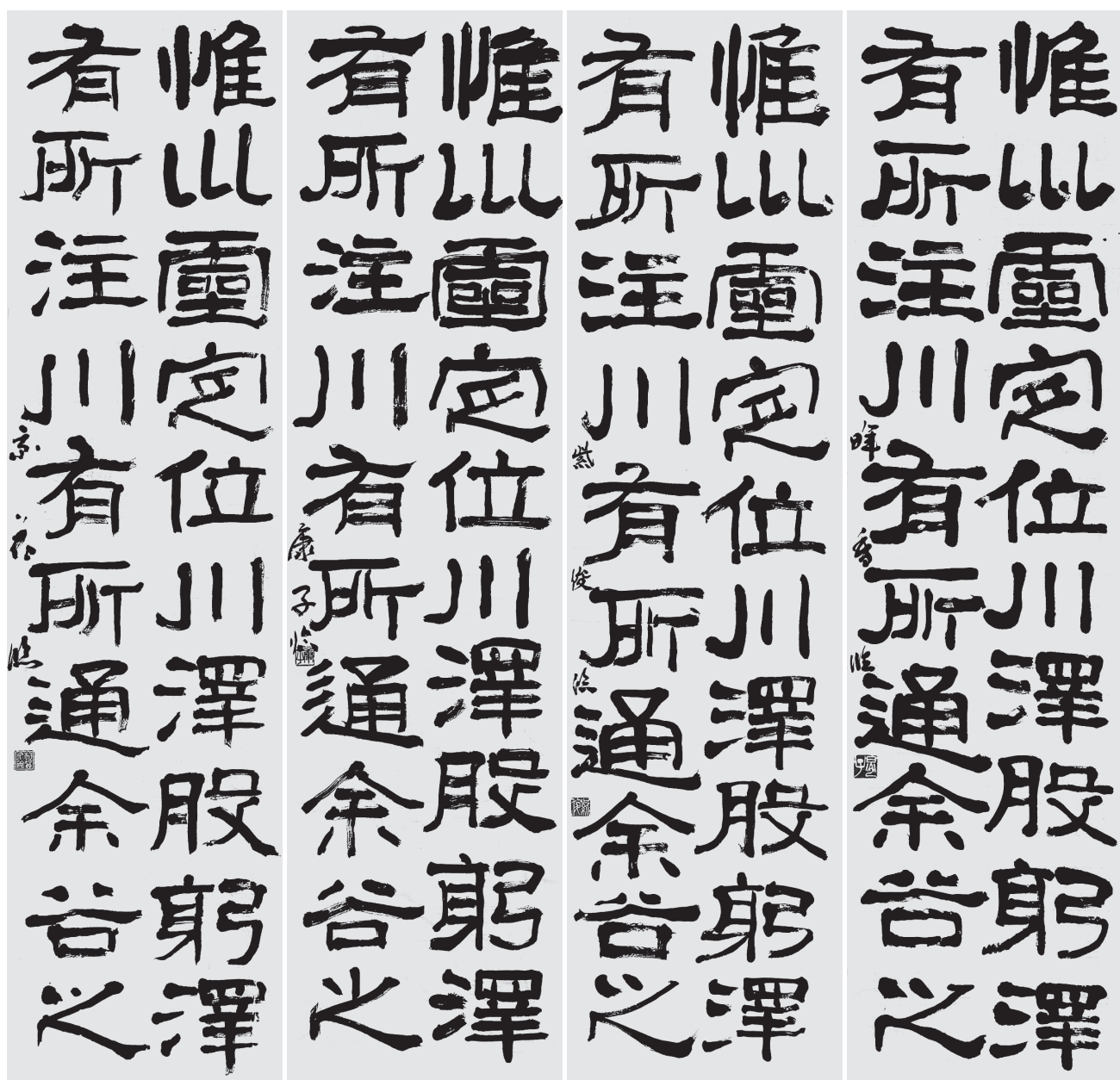
佐藤熊陌 推選
日頃の学書で培われた柔軟で抑揚のある、思い切った大胆な表現の中に、緻密さも漲っています。大字と仮名の絶妙な調和に感服です。高レベルの作品に乾杯！

本多春媛 推選
落筆が高くゆつたりと、懐の広い字形で呼吸の長い筆遣いは、圧巻です。温かく明るい通貫性が、醸し出されています。「夜もすがら」の纏め方は魅惑的です。

東谷美子 推選
淡墨で気負わず、鷗亭先生の作品の雰囲気や大事にした表現は、揺るぎない。潤渇を入れ破筆を駆使して一貫した流れが魅了し、清楚な美しさが、素晴らしい。

長沢美智子 推選
多墨で力まない、強弱のある多彩な筆先を活かした線質は、立体的な大きなうねりとなり、壮大なメロディを奏でて心地よい。創作性が高いが故の賜物ですね。

葛西玄涛先生選評



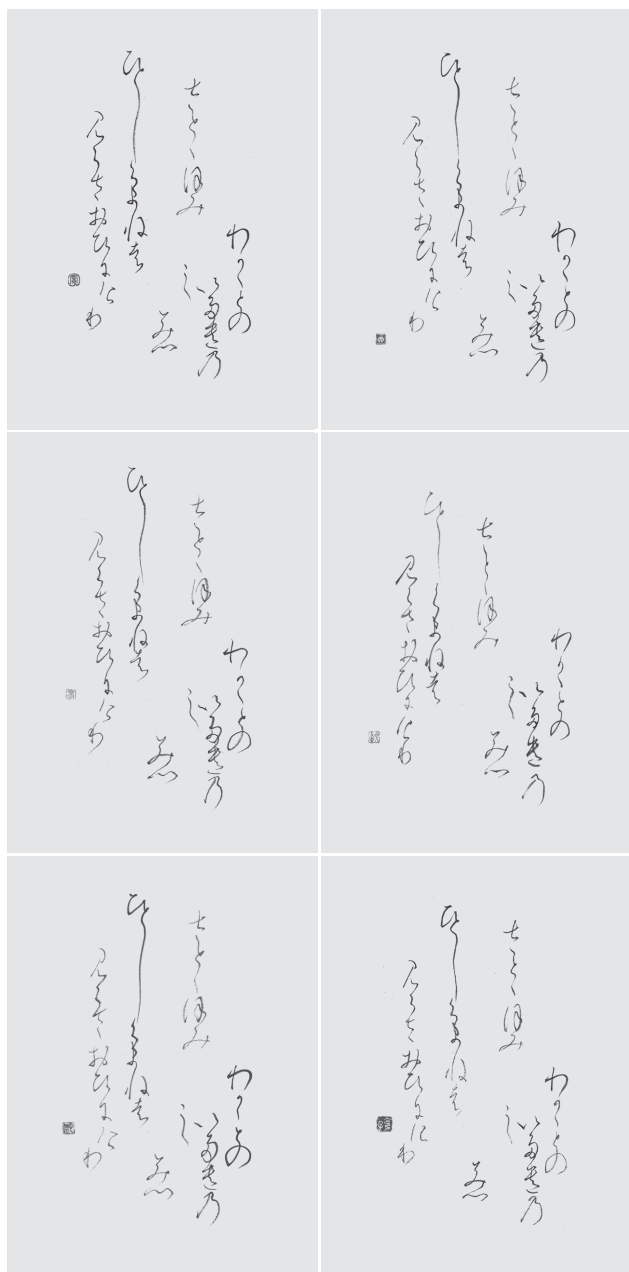
富永暉香 推選
墨量が豊富で紙に線がしつかりと食い込んでおり、静寂な空気に包まれています。原本の限り無い雄大さを確実に表現するための蔵鋒からの大きな動きが最高水準。

里見紫俊 推選
それぞれの文字の中に多種の線を混ぜて楽しく書かれています。ゆつたりした原本の特徴の線を多用した中に爽快な直線が見られ、変化を楽しむ芸術性を高めた。

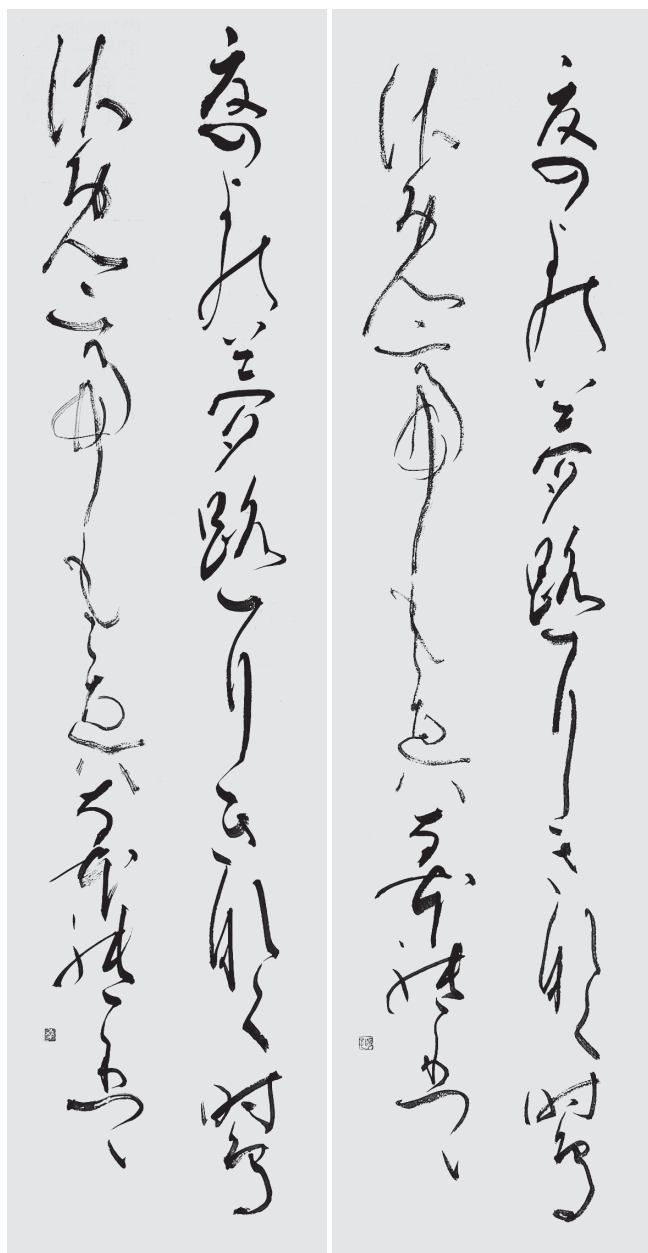
尾見康子 推選
紙面から溢れそうな動きの大きな文字をたくさん使ってもうまく収めて纏めあげている。少し硬めの直線が、透明度を高めることに成功し、清楚な美を醸している。

朝賀京花 推選
字間を広めにし、綺麗な余白を生み出した。細めの線で文字内の空間を作っている。強い線で組み立てたので、極めて強い文字の作品になった。敬服します。

佐々木優子先生選評



佐賀道子先生選評



菊谷寒鷗 八段
リズムにのり暢びやかな線が美しく魅力的な作品です。更に潤渇の変化を考えて書いてみて下さい。墨の濃淡の変化が作品の厚みを増すと思います。

野々村春霞 準七
作品後半、リズムにのり明るい暢びやかな線が書かれています。前半の固さが惜しいです。筆圧の変化を加えると更に深みを増す作品になるかと。

谷村やよい 六段
墨色の濃淡の美しさが光る作品です。字形が少々横への振幅が大きい感じがありますが、リズムにのり明るくさわやかな運筆に心惹かれました。

伊藤貞子 師範
暢びのある大らかな線で渴筆も自然で端正で静かな趣ある作品です。墨量配分も美しく、墨色も凛として余白の美しさを際立たせています。

工藤文恵 師範
筆先がよく利いた生き生きとした作品です。凛とした強さでリズムミカルに運筆されています。一字一字に神経が行き届き日頃の練度を感じます。

田中克子 準師
じっくりと原帖に真摯に取り組みられています。更に緩急をつけて書かれると、紙面を大きく見せ深みを増す作品になると思います。

上飯屋 幸恵 推選
書き出しにやや硬さも見られますが、筆毛の上下運動も快調で、錬磨の筆線は凛として力強く、体ごとのリズム感のある澆刺とした作となりました。

穂坂朗子 推選
落筆高く呼吸の深い柔軟な筆の運びは、多彩な表情を見せて魅力的。筆力の勁さと優しさがあり、間の佇まいが美しい作に仕上がっています。

藤田壽樹先生選評



門田玉美 師範

三文字が紙面にど
つしりと据わり揺
るぎない。王道を
行く線で完成度が
高く安心して見ら
れる。特に「軀」の
字、偏と旁のバラ
ンスが絶妙。

大瀧滋美 準四

水平感基調の横画
を巧みに駆使し、
暢びやかに野趣の
ある朴訥な表情を
見せている。鄭長
猷造像記の味わい
を存分に表現して
いて素晴らしい。

宮内悦子 師範

良く落ち着いた雄
大な気分で表現し
特に軽重の変化を
巧みに織り込んだ
線は実に見事。自
然な筆遣いが全体
を支え作品に輝き
がある。流石師範。

久野峰扇 準八

しつかりとした安
定感と確実性のある
筆致で良い出来
映えです。動きを
感じさせる中にも
沈潜した雰囲気
醸し出しており、
心惹かれます。

有明直宏 師範

力強く暢びやか。
特に左右への開放
感と拡がりに優れ
た横画が印象的で
説得力がある。健
康的な心意気を感じ
させる作品で素
晴らしい。

藤原博文 準三

太細の変化を巧緻
に表現し立体感が
ある。屈託のない
よく暢達した線で
明るくかつ逞しい。
この古典的特徴で
ある隸意なども上
手に表現し魅力あ
り。

加藤愼鳳 師範

明るく悠揚とした
筆致で清潔清麗な
趣の作。紙面全体
に流れるような流
麗な筆捌きが心地
良い。特に一行目
が素晴らしい。二
行目は左にずれて
惜しい。

豊川美代子 四段

丁寧でじつくりと
した筆遣いで好感
全体隙がなく良く
纏まっついて洒脱
な気品のある作と
なっている。隅々
まで行き届いた気
持ち良さ抜群。

安川杏花 準七

やや小振りな表現
ながらしつかりと
した筆致で上手に
纏めている。充実
した起筆や終筆、
送筆が真摯な取り
組みを感じさせて
真価を発揮。

川向しいな 準初

直線を積み重ね生
かした構築性に富
む作品。また重量
感のある線と軽快
な線を交えたリズム
感のある運筆が
効果的。一気果敢
に表現されて拍手。

上原久美子 八段

この古典の持つ変
化の多い結体や筆
意の独特な趣、躍
動する筆致を魅力
的に表現。しかも
全体纏まり落ち着
いている。日頃の
修練の賜物ですね。

荒川博恵 初段

揺るぎのない端正
な筆運びで品格が
あふれる。隅々まで筆
脈の自然な流れが
素晴らしく印象的。
余白も実に美しい。
本文に比し落款が
今一歩。一考を。